

# 子ども・子育て支援事業に関する ニーズ調査票

## 【ご記入にあたってのお願い】

- 1 アンケートには、お子さんの保護者の方が記入してください。  
(氏名・住所の記入の必要はありません。)
- 2 ご回答は、選択肢に ○ をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 3 質問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で ○印 をつけてください。  
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある ( ) 内には、具体的な内容を記入してください。
- 4 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例:午後6時→18時)で記入してください。
- 5 設問のご回答によって、次の設問に回答していただく必要がなくなる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。
- 6 ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信封筒に入れて、2月1日(金)までに郵便ポストに投函してください。(返信封筒に切手は不要です。)

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

**北上市 子育て支援課 育児支援係 電話 0197-72-8260 (直通)**



## 調査実施の趣旨とその目的

北上市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下『子ども・子育て支援新制度』といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする第1期子ども・子育て支援事業計画を平成27年度に作成し、計画的に給付・事業を実施しています（第2期計画は2020年度から）。

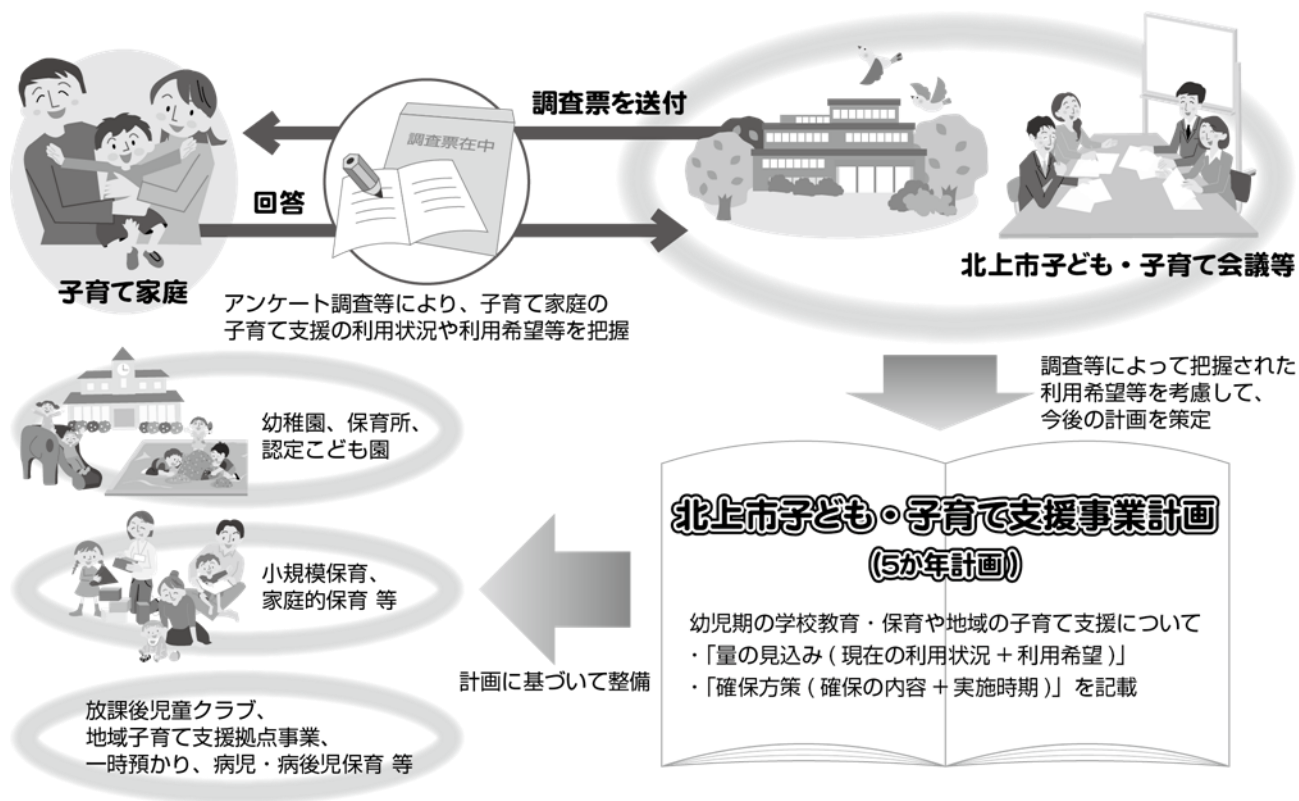
本調査は、この計画で確保を図るべき小学生の放課後の過ごし方への支援の「量の見込み」を市が算出するため、市民の皆さんの小学生の放課後の過ごし方への支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に応じて、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長過程の中では、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達とともに、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められ、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、その環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たす上で、子育ての権利を享受することが可能となるよう、支援を行うものです。  
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげる助けとなることで、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合い、親として成長するとともに、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう、より充実した支援の実現を目指しています。

# いただいた回答は北上市の子育て支援の充実に生かされます



## お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどこですか。(あてはまる番号1つに○)

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 黒沢尻北地区 | 2. 黒沢尻東地区 | 3. 黒沢尻西地区 |
| 4. 立花地区   | 5. 飯豊地区   | 6. 二子地区   |
| 7. 更木地区   | 8. 黒岩地区   | 9. 口内地区   |
| 10. 稲瀬地区  | 11. 相去地区  | 12. 鬼柳地区  |
| 13. 江釣子地区 | 14. 和賀地区  | 15. 岩崎地区  |
| 16. 藤根地区  |           |           |

## 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。 ※ (口の中に数字でご記入ください)

平成   年   月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

※宛名のお子さんを含めた人数を□の中に数字でご記入ください。

※お子さんが2人以上の場合は、一番下のお子さんの生年月月をご記入ください。(□の中に数字でご記入ください)

きょうだい数 <input type="text"/> 人	一番下のお子さん	平成 <input type="text"/> <input type="text"/> 年	<input type="text"/> <input type="text"/> 月生まれ
-------------------------------	----------	--	--

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ( <input type="text"/> )
-------	-------	---------------------------------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。

※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他 ( <input type="text"/> )
----------	---------	---------	----------	---------------------------------

### 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親 (あてはまる番号1つに○) ※父子家庭の場合は記入不要です。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	} ⇒ (1)-1へ
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	} ⇒ (2)へ
6. これまで就労したことがない	

※フルタイムには、農業や漁業に従事される方や商店等を自営する方を含みます。

(1) -1 (1)で「1. ~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を、□の中に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり <input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間程度
------------------------------	--

(1) -2 (1)で「1. ~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を、□の中に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時台	帰宅時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時台
--------	----------------------	----------------------	----	------	----------------------	----------------------	----

(2) 父親 (あてはまる番号1つに○) ※母子家庭の場合は記入不要です。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	} ⇒ (2)-1へ
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	} ⇒ 問9へ
6. これまで就労したことがない	

※フルタイムには、農業や漁業に従事される方や商店等を自営する方を含みます。

(2) -1 (2)で「1. ~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を、□の中に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間程度
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	------

(2) -2 (2)で「1. ~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を、□の中に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時台	帰宅時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時台
--------	----------------------	----------------------	----	------	----------------------	----------------------	----

問8 問7の(1)または(2)で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、問9へ

フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)での就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）での就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問9 問7の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。⇒該当しない方は、問10へ就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)  
※該当する口の中には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

- ① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）  
② パートタイム・アルバイト等（①以外）  
→1週当たり □日 1日当たり □□時間程度

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

- ① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）  
② パートタイム・アルバイト等（①以外）  
→1週当たり □日 1日当たり □□時間程度

**宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。**

問10 宛名のお子さんが小学校1～3年生の方にうかがいます。⇒小学校4～6年生の方は、問11へ放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか、または過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれ該当する週当たり日数を口の中に数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口の中に数字でご記入ください。

(例) 午後6時→18時のように24時間制で数字をご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかることがあります。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 放課後子ども教室※ <sub>1</sub>	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい →下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時台まで
6. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7. その他(公民館、公園など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

※1 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

**問 11 すべての方(お子さんが小学校1～3年生の方も含む)にうかがいます。**

小学校4～6年生の間は、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか、または過ごさせたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれ該当する週当たり日数を□の中に数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□の中に数字でご記入ください。

(例) 午後6時→18時のように24時間制で数字をご記入ください。

※小学校1～3年生の方は、だいたひ先のことになりますので、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館※	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい →下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時台まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

※1 現在、北上市に児童館はありません。

**問 12 問 10 または問 11 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。**

⇒該当しない方は、問 14 へ

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

((1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

※利用したい時間帯を□の中に数字でご記入ください。

(例) 08時～18時のように24時間制でご記入ください。



(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯				
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		□ □ 時台から	□ □ 時台まで			
3. 利用する必要はない						

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯				
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		□ □ 時台から	□ □ 時台まで			
3. 利用する必要はない						

問 13 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休業期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。（あてはまる番号1つに○）

※事業の利用には一定の利用料がかかることがあります。

※利用したい時間帯を□の中に数字でご記入ください。

（例）08時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯				
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		□ □ 時台から	□ □ 時台まで			
3. 利用する必要はない						

問 14 お住まいの地域における子育て環境や支援への満足度をお答えください。

（あてはまる番号1つに○）

満足度が低い	←————→				満足度が高い
1. 不満	2. やや不満	3. ふう	4. やや満足	5. 満足	

**北上市が今後力を入れるべき施策、必要な施策についてうかがいます。**

問 15 すべての方にうかがいます。

「子育て家庭から笑い声があふれるまち」を目指す北上市として、今後どのようなことに力を入れるべき、または、どのようなことが必要であるとお考えですか。

(1) 多様な教育・保育を受けられる環境づくり （あてはまる番号すべてに○）

① 幼児期保育の視点から ※（ ）内にも○をしてください。

1. 保育所新設（公立・私立）	2. 幼稚園新設（公立・私立）
3. 認定こども園新設（公立・私立）	4. 小規模な保育施設新設（公立・私立）
5. 認可外保育施設新設	6. 保育施設の環境改善 （安全対策・空調・防犯対策）
7. 延長保育、一時預かりの充実	8. 保育士等の人員確保
9. 保育士等の質向上	

② 就学期の保育の視点から ※ (( )内にも○をしてください。)

- |                                     |                                 |
|-------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 小学校新設 (公立・私立)                    | 2. 中学校新設 (公立・私立)                |
| 3. 学校施設的环境改善<br>(安全対策・空調・防犯対策・通学手段) | 4. 就学への経済的援助                    |
| 5. 学童保育所新設                          | 6. 学童保育所的环境改善<br>(安全対策・空調・防犯対策) |

(2) 安心して子どもを産み育てられる環境づくり (あてはまる番号すべてに○)

① 子育て支援サービスの質の視点から

- |                                |                        |
|--------------------------------|------------------------|
| 1. 家事・育児代行サービス                 | 2. 相談や助言を受けられる常設施設     |
| 3. 子育てサークル活動                   | 4. 子育てサービスアプリ (スマホ・PC) |
| 5. 子育て情報提供<br>(ガイドブック・チラシ・広報紙) | 6. 医療費負担の軽減            |

② 親となることへの不安解消の視点から

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 妊産婦健診の充実 | 2. 産前産後講座   |
| 3. 妊産婦訪問指導  | 4. 育児ボックス支給 |

③ 乳幼児の健全な成長のための視点から

- |                   |            |
|-------------------|------------|
| 1. 乳幼児健診の充実       | 2. 育児講座    |
| 3. 発達相談を受けられる常設施設 | 4. 食育・料理教室 |

(3) 仕事と子育てを両立できる環境づくり (あてはまる番号すべてに○)

① 仕事と子育てのバランスの視点から

- |              |                         |
|--------------|-------------------------|
| 1. 男女共同参画の啓発 | 2. 出産後の職場復帰支援           |
| 3. 父親母親講座    | 4. 子育てを応援する企業・事業者の表彰や紹介 |

② 子育てに理解のある環境づくりの視点から

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1. オムツ替え・授乳スペースの確保 | 2. 短時間託児サービス         |
| 3. 児童虐待防止対策        | 4. 児童や保護者の相談を受ける常設施設 |
| 5. 経済的困窮家庭への支援     | 6. こども食堂             |
| 7. 地域での子育て見守り      |                      |

(4) 支援が必要な子どもと家庭を応援する環境づくり (あてはまる番号すべてに○)

① 障がいのある子への支援の視点から

- |               |  |
|---------------|--|
| 1. 相談を受ける専門機関 | 2. 保育園・幼稚園・小学校・中学校の環境改善<br>(人員体制・専門職員配置・バリアフリー化) |
| 3. 短期入所サービス   |  |

② ひとり親家庭への支援の視点から

- |               |            |
|---------------|------------|
| 1. 相談を受ける専門機関 | 2. 生活安定の支援 |
|---------------|------------|

問 16 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
同封の封筒に入れて、2月1日（金）までに郵便ポストに投函してください。  
（返信封筒に切手は貼らないでください。）

